

季節のことば

アジサイは日本古来の花である。万葉集にも何首か詠われている。そうだから、昔から植えられていたのだらう。

不思議なことに、女流文学華やかなる平安時代になると、アジサイは文壇から姿を消すのである。何故嫌われたのか?……アジサイは、その色を土壌の酸性度PHで変えることはよく知られており、その移り

気が女性に嫌われた、という説がある。いや、そうではなからう。アジサイの葉はトイレットペーパーの代用として都合がいい。古来、山野で露が使われたように、人家の近くでは根本から株立ちするアジサイは絶好の隠れ場所であり…

この用途に平安女性は嫌悪を示したのではないか。

(受け売りの話です)

# 三笠ニュース

PR旬報/年4回発行

発行所 三笠産業株式会社

郵便番号101-0084 東京都千代田区猿樂町1-4-3  
電話03(3292)1411大代表 ファックス03(3233)0530



## 一台三役 FW-355 超低騒音型 新発売!!

### 高周波/単相交流発電機・溶接機

この度、高周波パイプレーターFX-60A型(60φ)が2台同時使用出来、幅広くコンクリート打設現場にご活用い

ただける高周波発電機と単相交流発電機、そして溶接機の機能を1台でこなす「三役」発電機FW-355型を新たに開発しました。

FW-355型三役発電機の特長はまず本体構造に防音型タイプを採用することにより、騒音値は高周波使用時で62.5 (dB・A)、単相交流及び溶接使用時で64.5 (dB・A) となり、作業者にも周辺環境にも優しい発電機です。

発電機構造は発電機に独自の高效率多極型発電方式を採用し、高周波電源、単相交流電源、溶接電源を一つの発電機でまかない、これにより本機の小型化、軽量化を実現しました。

高周波、単相交流、溶接の各電源の回路内にマイコンを内蔵し、高周波電源使用中の出力異状時には出力を停止し、本機側面の異状モニターランプで異状箇所を表示します。尚、保護装置のリセットは安全性を考慮し、本機を停止させないと保護装置の解除が出来ないようにになっています。

溶接電源使用時も、マイコンによる最適制御により溶接無負荷電圧を80Vまで引き上げ、溶接特性(アークスタート・アークの伸び)を向上させています。従来、溶接無負荷電圧を高くしていくと溶接作業時にエンジンが過負荷状態となる場合があるため、十分高く出来ませんでした。そこでマイコンによる最適制御を採用し、エンジンの負荷状態をマイコンが検出回避して常に最良の状態溶接作業が出来ようになります。

始動方式はセル・リコイルスタート式の2WAYスタートを採用しており、通常はセルスタートですが万一バッテリーがあがったような時にはリコイルスタートによる補助機構で始動することが出来ます。エンジンは空冷4サイクルOHVガソリンエンジンのEH34DS型を内蔵し、高出力で低振動、低騒音であり、発電機の作業現場の過酷な使用環境でも十分耐えうるエンジンを採用しております。又、装備としてエンジンにはオイルセンサーを内蔵



業務で目の疲れを感じ、ふと机上の胡蝶蘭を見つめていたら、まるで思いがけない方向に想念が広がっていった。舞う胡蝶、この花の妖しい美しさもさることながら、自分史の中で美意識というもの強く植えつけられたのは何時のことだったろうか…。遠くふりかえるとそれは終戦直後、焼跡に闇市がひしめていた東京でいち早く興行を開始した帝国劇場あたりに思いが寄る。

軍国の精神飼育から解放された若い心はひどく飢えて渴いていた。その心の渇きは幸か不幸か私の場合、文化や芸術にふれると何故かすこしづつ癒されるのだった。ほんの僅かづつの癒しだからすぐまた乾いてしまう。となると麻薬中毒者のように癒しを求め続けなければならなかった。音楽劇と名のついた「真夏の夜の夢」を観たのは昭和21年。藤原歌劇団のオペラ「カルメン」、バレエ「シェヘラザード」など次々と観ていた頃、偶然にも一冊の豪華本と出会った。題名が『露西亞舞踊』著者は大田黒元雄。それは著者が大正3年(1914年)にロンドンで観たロシア舞踊の強烈な印象を克明に記録したもので、写真図版などふんだんに添えた大判豪華本だった。私はすっかり魅了された。果てもなく想像力を刺激され、若い飢えた魂は揺さぶられ続けたのである。

熟読賞味したあの本で知った音楽と装飾美術と舞踊。その総合芸術の粋を演出したディアギレフのバレエこそ、思えば私の美意識の原点だろう…。初版は大正6年、音楽と文学社刊、私が手にしたのは第一書房が大正15年の再版本だった。

ひとときの憩いの胡蝶蘭からはじまって、ひとりよがりのたわごと、社長の感傷と笑ってお許しあれ。

し、エンジンの焼き付き防止を計っております。

以上のような数々の優れた特性を備えたFW-355型ゼネレーターをよろしくお願ひします。

仕様

| 型 式  |                    | FW-355    |
|------|--------------------|-----------|
| 高周波  | 出力(KVA)            | 3.0       |
|      | 電圧(V)              | 48(3相)    |
|      | 電流(A)              | 36        |
|      | 周波数(Hz)            | 240       |
|      | 相数                 | 3         |
|      | 定格                 | 連続        |
|      | 回転数(r.p.m.)        | 3,600     |
| 単相交流 | 力率                 | 0.8       |
|      | プラグ差込口             | 2         |
|      | 出力(KVA)            | 2.2       |
|      | 電圧(V)              | 100       |
|      | 電流(A)              | 22        |
|      | 周波数(Hz)            | 50/60     |
|      | 相数                 | 単相        |
| 溶接   | 定格                 | 連続        |
|      | 回転数(r.p.m.)        | 3,600     |
|      | 力率                 | 1.0       |
|      | プラグ差込口             | 2         |
|      | 出力(KVA)            | 4.56      |
|      | 電圧(V)              | 26.8      |
|      | 電流(A)              | 170       |
| エンジン | 溶接電流範囲(A)          | 50~180    |
|      | 定格使用率(%)           | 50        |
|      | 溶接棒(最大)(mm)        | 4.0       |
|      | エンジン型式             | ロビンEH34DS |
|      | 出力50Hz時(ps/r.p.m.) | 7.5/3,600 |
|      | 出力60Hz時(ps/r.p.m.) | //        |
|      | 始動方式               | セル・リコイル併用 |
| 寸法重量 | 全長(mm)             | 777       |
|      | 全幅(mm)             | 500       |
|      | 全高(mm)             | 737       |
|      | 重量(Kg)             | 120       |

# “バーマ展”出張の記

3月30日より4月5日の1週間の日程でドイツ南部にあるミュンヘン市にて開催された第25回BAUMA98（世界最大の建設機械見本市）に弊社藤岡とともに出張した。BAUMA展は1954年に8,000人の入場者を集めてスタートし、前回95年は1,700社の出展社、35万人以上の入場者を記録した。最近3年に一度の開催でその規模は毎回拡大され、今回は会場をミュンヘン市の東側にあった空港跡地（43万㎡）に移し、連日大勢の入場者を迎えて開催された。

当初の予定では地下鉄が会場まで接続されることになっていたそうだが間に合わず、道路、駐車場等も一部未完成のままの本番スタートとなった。お陰様で初日は会場及びその周辺の混雑で会場前に到着し、車を駐車場に置いてからユアサ商事(株)さんのブースにたどり着くまでに1時間、帰日も駐車場から公道に出るまで1時間と有意義な？時間を過ごさせて頂いた。実際、その広さ、入場者の多さをたっぷり味わい、その世界最大という規模を体験した次第である。我々の各国代理店の皆さんも前もって、何日の何時と綿密なスケジュールを立てさせて頂いたにもかかわらず、会場内の距離感が掴めないせいか遅れて来る人、早く来る人と様々である。これに予定を変更し

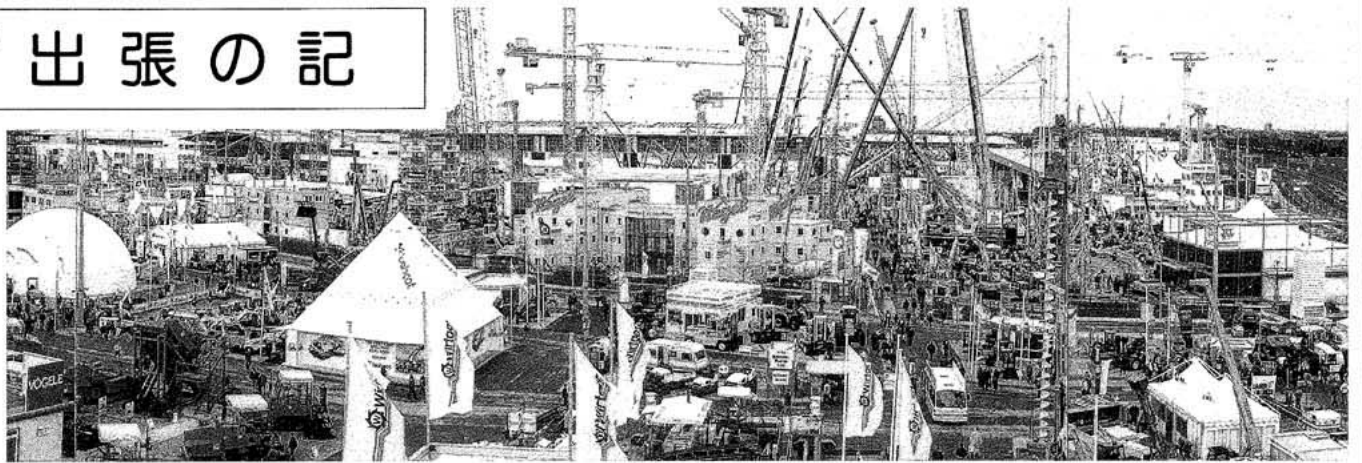


MIKASAに惚れて

た人が加わり、正にでんでこ舞いでいつに無く仕事に専念させて頂いた。というのもホテルと会場間の距離が都内と成田空港ほどもある為、早朝にホテルを出発せねばならず（4月は既に夏時間移行により朝6時でも真っ暗という状態）、夜は夜でミュンヘンの街に繰り出すにも渋滞で動きが取れず、泣く泣く今日もまっすぐ帰ろうとなり、ナイトライフを全く知らない仙人のような生活を送った次第である。そんな訳で皆さんにお土産話をするにもこれといったエピソードも乏しいことから次回BAUMA展に行こうという皆さんのご参考になればという視点で話を続けさせて頂きます。

## ミュンヘンの天気 夏と冬

例年4月のミュンヘンはアルプスの麓で、標高が600mもあることから気温の変動が大きく、BAUMA展では毎回の様に雪を見ることが多いようである。今回は会期中の雪はなかったが、1週間前にはしっかり降っていたようである。前半三日間は五月晴れ（5月



ではないが）を思わせるような素晴らしい天気、何とも暑い毎日であった。紫外線もよほど強かったと見え、同行の藤岡君も耳から鼻からビールでも飲んだごとく赤く染まっていた。（飲んだのかもしれないが）それより可愛そうなのは春を迎えたばかりで太陽光線の刺激に弱い白人の皆さんは何とも可愛そうなくらい真っ赤に日焼けしていた。斯くいう当方はといえば東南アジ



湖畔の宿

アでしっかり焼いていたせいかはたまに地黒なのか（本人は前者と思い込んでいるが）全く変化がなく拍子抜けした次第である。春とは思えぬ夏のような陽気が続いたかと思えば後半はずっと冬に逆戻りである。この寒さに備えて日本よりわざわざ持参したコートは連日ホテルに置き忘れ、しっかりこの寒さを享受した次第である。

## ホテル 湖畔の……

BAUMA展といえばまずホテルの確保である。早い人は1年前には予約しており、弊社代理店の社長も

BAUMA展ばかりは（いつもそうなのかもしれないが）贅沢を言わずにアパートタイプのホテル？に宿泊している方、行き当たりばったりで泊れるホテルに泊るといふ旅慣れた方と様々である。また、根性のある人は車で来てそのまま車中泊という方もおられるようである。予約のタイミングによってはレートが高くなるか遠方になるか極端である。会期中も人に会えばホテルの話題である。宿泊しているホテルが近いのか遠いのかはまたまた安いのか高いのかといった具合である。因みに我々の知れた情報ではミュンヘン近郊で最も安いのは50マルク（約3,500円）高いのは500マルク（約35,000円）と雲泥の差である。場所的にも50km以上も当り前といった状態で我々もご多分に漏れずオーストリア国境に近くミュンヘン市より65kmの地点にあるデーゲル湖の辺りに寝座を確保できた次第である。デーゲル湖はまさに夏の避暑地といった趣でバードウォッチングにうつつを抜かしている当方にとっては絶好のロケーションと喜んだものの（同行の藤岡君にとってはただの不便な田舎町だったかもしれないが）、現実には朝暗いうちにホテルを出発し、明るいうちの帰途は不可能とあって、とんだ思惑外れで期待していた鳥は見られず、私にとってもただの不便な田舎町となってしまった。

## ドイツの食事

郷に入っては郷に従えという諺の如く、ドイツ料理をしっかりと堪能しようと勇んで見たものの連日、朝から晩までソーセージとポテトの生活にはさすがに我慢できず、日本食レストランを求めて彷徨ったものの発見できず、中華レストランに駆けこんだ次第である。出てきた料理は東南アジアで見慣れたものとは掛け離れ、見るからにまずそうなものであったが、あに図らんや何ともこれが旨いから不思議である。恐らくアジアで同じものが出てきたら、全く食欲をそそらないものが場所が違えばこうも味覚が変わるものかと感心した次第である。日本ではどこにでもあるコンビニも無く、日本食レストランも限られていることから洋食の苦手な当方は意地を張らずにカップラーメン等簡単な軽食でも持参してればと後悔するも後の祭であった。

ユアサ商事(株)さんには今回BAUMA展への三笠出展に際し誠に世話になり、また、現地ユアサトレーディングドイツ(株)さんの川崎社長、斎田様を初めローカルスタッフの皆様には会期中大変お世話になりましたことをこの紙面をお借りして改めてお礼申し上げます。

海外営業部二課 加瀬記

## 東京三笠レンタル会 工場見学と新製品説明会

東京三笠レンタル会（原照雄会長＝片岡建機リース(株)社長）主催による工場見学会、新製品説明会が去る5月13日(木)14日(金)の両日三笠産業の主力工場である館林・春日部の両工場に於いて開催された。

これは東京三笠レンタル会の平成9年度事業計画に沿って実施されたもので、会員多数の参加を得、又好天に恵まれたこともあって熱気に満ちた二日間であった。

会のスタートに当たり、三笠の京谷副社長より「大変厳しい環境の中でお互いの理解を深め、より強くより大きな絆でこの時代を乗り越えて行きましょう」との挨拶があり、十九浦工場長は造る立場で「より高品質な製品をよりコストダウンに努力して皆様のお役に立ちたい」と結び大きな拍手を頂いた。



初日は館林工場に於いて自動工作機（ロボット）により主力製品の部品が次々に出来上がる様子やマイコンパイプレーターやランマーの組立ラインも見学して頂き、日頃は完成品しか見ることのない参加者も製品の内部まで見られるとあって熱い視線で見学されていた。

その後FW-355型高周波ゼネレーター、MT-72FWL型4サイクルガソリンランマー、モデル一新のMCD-012型コンクリートカッター、参考出品のダム

用パイプレーター等新製品の実演説明会が行われた。

その後、会場をミヤコホテルに移して懇親会が開かれ、新潟県の朝日サービス小林社長の乾杯の音頭により始まり工場のこと、三笠製品のこと等三笠担当社員を含めて和やかな中にも活発な意見を交わし、時間のたつのも忘れるほどの楽しさであった。

翌日は春日部工場に移動し、主力製品であるプレートコンパクターやコンクリートカッター等の組立ラインを見学しましたが特に油圧式前後進パイプコンパクターのメカニズムには熱心に耳を傾けていました。

昼食、懇談の後午後2時に散会となりましたが、御多忙の処を御参加を賜りました会員の皆様方のご活躍を心からお祈りいたします。

高崎営業所 大沢記

## 株式会社カナモト 東証一部指定祝賀会



業界のリーディングカンパニーとして、100カ所を超える拠点を持つカナモト様（本社札幌市）に於かれましては、この度の東証一部上場を記念して4月23日に札幌グランドホテルに於いて祝賀会を盛大に開催されました。

開宴に先立ち金本太中社長（現会長）は「室蘭の小さな会社から、ここまでやれたのは皆様のお陰」と御来客約700名の方々に礼を述べられた後、この度の上場を機に社長職を後継者に譲り代表取締役会長に就任する旨を発表されました。続いて代表取締役社長の大役に就かれる金本寛中副社長が登壇し「CSを一步進めて顧客、株主、従業員それぞれの満足度をバランスよく極大化したい。また、株価と財務を向上させることが私の使命」と力強く且つ明確なビジョンをご披露され、会場からは期待を含めた大きな拍手がわき起こりました。

鏡開きでは、大きな酒樽3樽に弊社

京谷社長をはじめ各メーカー、金融関係の代表の方々が手に手に小槌を持ち、司会の方から「行く末の姿を映し出す鏡開きを」との掛け声と共に皆々元気に勢い良くお酒のしぶきを飛ばし、祝杯の音頭には北洋銀行の武井頭取が「カナモト様とお取引引きささせて戴いていることは最高の幸せ」と心境を語り祝宴に入った。パーティー会場は、同ホテルでの一番広いグランドホールが用意されたが会場内を歩くこともままならない程盛大な祝宴でした。

御来客も同業のレンタル関係の方々も多数御出席され、各々のテーブルでは談笑の輪が広がり、そしてその輪がいくつも見られ杯を重ねると共に場内一杯に広がった。

歓談と共に時を忘れ、北海道銀行の藤田頭取の「新社長共々、益々のご発展を」との希望に満ちたご挨拶で記念すべきパーティーはお開きとなった。

カナモト様に於かれましては、1991年6月に札幌証券取引所に上場、その後96年3月東証第二部上場以来きわめて短期間で一部上場は、証券市場でも類を見ないとのことで、安定成長の裏付けであると思います。

長い間御愛顧戴いております三笠産業としても嬉しい限りであり、心より御祝いを申し上げ、今後ますますご発展されますようご祈念申し上げます。

東山記



太古人類の先祖は海洋族と山野族に別れていた。この学説？にしたがうならば今回登場の女性は明らかに海洋族の末裔だろう。幼い頃からなぜか理由も知れず海が好き。「海」と聞いただけで赤い血が騒いだ。マリンスポーツとあればどれどれとすぐに首を突っ込む。この人、本社コンピュータ室の辻さんだ。その名も真砂美。うつくしい海の渚によく似合うお名前です。

いまハマっているのがスキューバダイビング。「緊張のあまり酸素吸入マウスを噛み破ったり、BC脱却訓練では泣くに泣けない大慌てもしましたけれど…」すでに学科も実技も終了して、堂々たるライセンス？Cカードの保持者だと、言っではにかんで忍び笑いました。「海中は全然別世



界。そして私も別人間になる。そこが一番の魅力かしら…」と。

いつも相棒は小学校からの同級生ポン友Hちゃんだから気が合う。休暇の都合で少しばかり日程がずれても「じゃあ現地で会おうね」と一人でブルーハワイへ旅立つ。時にはホテルも現地交渉で確保という旅慣れも竹馬の友同志ならばこそだ。

「野生のイルカと泳ぐツアー」では人と動物との思いがけない感動体験をした。これからはマリンスポーツならすべて挑戦しそうな辻さん。かなり高価なウエットスーツもオーダーメイドとあって、青い海にささげる三笠のお給料…てな具合なのかも知れません。ただし、海は満ちることなしですからご用心。

### 「三笠」が いる風景



緑濃い初夏のある晴れた日、とても軽快で心地よいエンジン音。ああ、矢張り三笠の…と嬉しくてパチリ。撮影地・東京世田谷区瀬田2丁目。撮影者・森昭男さん。

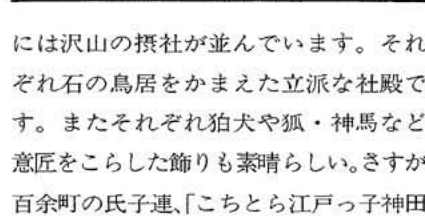
\*\*\*写真募集\*\*\*  
本社総務部宛て。掲載分には心こめた記念品をお届けします。

りは多少残っているかもしれないけれど、国神二柱とともに人々の家庭円満や商売繁盛の守護神になっています。

随神門を入ると社殿前の広場に直径2メートルほどの大きな「茅の輪」が設けてありました。「夏越しの祓い」です。人はつい知らず知らずの間に悪業を犯し身を汚している。これをすすぎ清めてもらうのが「夏越しの祓い」だそうです。作法は「茅の輪」を三度くぐりながら次のように呪文を唱えることになっています。「水無月の夏越しの祓いをする人は千歳のいのちをのぶというなり……」最初は左回り、二度目は右回り、そして最後はくぐって真っ直ぐに拝殿まで進んで拝礼。ああ、なんとなく身も心も清々しくなったような気がしました。

本殿の左、クスノキの緑濃いあたり

### 魔法猿楽流 三笠丸



には沢山の撰社が並んでいます。それぞれ石の鳥居をかまえた立派な社殿です。またそれぞれ狛犬や狐・神馬など意匠をこらした飾りも素晴らしい。さすが百余町の氏子連、「こちとら江戸っ子神田の生まれよ！」と威勢も気っ風も上々の粋な啖呵が聞こえたように思いました。どうやら粋筋の女性らしい婆ちゃんが石碑の前にたたずんでいたのも、そっと近寄ってみると「小唄塚」「小唄作詞塚」とあります。無風流な記者にもなんとなく江戸情緒が伝わって来ました。来年の祭りを夢見つつ、神田明神散策を終わります。



「祭り」という言葉のイメージは何と言っても夏！。なぜかわかりませんが夏。そういえば「祭り」は俳句歳時記でも夏の季語に入っています。はるか遠い昔から、日本人にとって「祭り」といえば祇園祭とともに夏のイメージだったのでしょ。

そこで今回は三笠本社からも程近い神田明神を散策してみました。日本三大祭りに挙げられ、江戸の華といわれる「粋な下町の祭り」といわれる神田祭りの本拠地です。御茶ノ水駅からみえる湯島聖堂と道を隔ててほとんど隣り合わせの青銅大鳥居。秋葉原の騒然とした電気街から歩くとほんの5、6分で突如荘厳な神域に到達ですから不思議な気分になります。

大鳥居から随神門までは粋な江戸の門前町をしのばせる店が並んでいます。由来は知りませんが糰（こうじ）甘酒、納豆を商いする老舗らしい天野屋・三河屋など。甘酒一杯ウン百円？心身ともに貧しい者の悲しさチラッと見えたお品書きの値段に驚き退散しました。雄大な随神門はただいま大修復

## 幸和グループ 南営業所オープン

秋田県において  
有力メーカー各社  
が重きをおいて  
いる幸和グループ  
(幸和機械、幸和  
リース、トレーデ  
ィング幸和、幸和  
鋼管・福田幸夫社



福田社長

長 本社・能代市浅内字横道19-1)で  
は去る4月1日、新たに能代市と秋田  
市の中間地点である琴丘町に南営業所  
をオープンされました。

500坪の敷地は国道7号線に面して  
おり、交通至便の場所で、従来以上に  
迅速な対応が可能になり、佐藤孝男所  
長をはじめ所員一同皆さん大いに張り  
切って活躍しておられます。

本社と北秋田営業所(鷹巣町)で現  
在でも秋田県北部に於いて高いシェアを  
誇る同社が更に飛躍することになります。

三笠産業にとっても有力な販売代理  
店(幸和機械)であり、東北三笠レン  
タル会のリーダー的存在(幸和リース)  
であり、福田社長には会長として当会  
の発展に尽力を賜っております。

幸和グループは堅実に売上げを伸ば  
し、今では県内でも有数の企業として  
注目を集めています。これも各地の  
マラソン大会に参加し、粘り強く走破  
される福田社長の人生哲学が社員の皆  
様に浸透して企業発展に繋がって  
いるのではないかと思います。

南営業所には各社の重機、汎用機に  
混じって三笠のマイコンパイプレータ  
ー、タンピングランマー、プレートコ  
ンパクト、振動ローラー、コンクリ  
ートカッター等が品揃えされ、何も不  
足するものはないといえる店構えであ  
ります。

幸和グループ、南営業所社員の方々  
の大活躍と今後の更なるご発展をお祈  
りします。

南営業所

秋田県山本郡琴丘町鯉川字中陳場138

電話 0185-87-3993

FAX 0185-87-4210

仙台営業所 越後記

## (株)稚商、益々躍進 豊富営業所を開設

日頃よりお世話  
になっております

(株)稚商様(米本正

樹社長 本社・稚内

市朝日2丁目5番

11号)では、去る

5月1日、天塩郡

豊富町豊川に豊富

営業所をオープンされました。同社は

土木資材、管材、鋼材の卸売をされて

おりましたが、地元のニーズに対応す

る為、昭和62年5月より建設機械のレ

ンタル業を開始されました。

地元大手建設業者を得意先に、事業

を年々拡大し、ここ4年で倍になる程

大きく伸ばされております。

豊富営業所開設は、従来稚内本社を

経由していた為、時間的なロスを改善

して迅速な対応を計り、サービスの充

実を目指しております。

“稚”拙を克服し

“商”販一途に

社運高めん

を会社の心得とし、米本社長、梅津専  
務をはじめ精力的な営業と若いスタッ  
フの成長と真摯で機敏な対応が好評な  
うえ、地元資本であることにより企業  
相互の協力が底流にあります。

最後に(株)稚商の米本社長様をはじめ  
社員皆様の今後ますますのご活躍並び  
にご健勝を心よりお祈り申し上げます。

株式会社稚商 豊富営業所

北海道天塩郡豊富町豊川

電話 0162-82-2766

FAX 0162-82-2766

所長 岩間宏明様

札幌営業所 池尻記

## ザ・中古機市を開催 中道機械(株)



去る5月15日、16日の二日間、北海  
道の有力な代理店である中道機械(株)  
(本社・札幌市中央区北1条東3丁目  
代表取締役社長・鉄井勝之様)の江別  
総合センター(江別市工業町)に於い  
て、中古機をメインにした盛大な展示  
会が開催されました。

さすが道内のトップ企業だけあって  
初日から多数のご来場があり、盛況の  
内に多くの商談が進められておりました。

出展機械もパワーショベルやブルド  
ーザーをはじめ雪国らしくロータリー  
除雪車といった特殊機械も多数出展さ  
れており、お客様も多数の中古機を前  
に目移りしているようでした。

2回目の今回は中古機だけに限ら  
ず、資源のリサイクル化を目指した  
機械やコンクリートガラ破碎機の実演  
も行いお客様の目を釘付けにしたよう  
です。

三笠製品もローラーをはじめランマ  
ー、プレート、マイコンパイプレータ  
ーと多数のご成約を頂きました。これ  
もひとえに中道機械様のおかげと感謝  
する次第です。中道機械様からも「お  
陰様で三笠さんの出展並びに成約がこ  
の展示会に活況を呈してくれました。」  
とお礼の言葉を頂きました。

昨年より道内はあまりいいニュース  
がない中、二日間の展示会は盛況の内  
に終了しました。今後も中道機械様と  
の末長いお付き合いをお願いすると  
ともに中道機械様のご発展と社員の皆様  
のご健勝をお祈りいたします。

札幌営業所 向成記



## (株)ニッパンレンタル 新社屋完成、新事業も

群馬県有力お取引先である(株)ニッ  
パンレンタル様(本社・前橋市 石塚幸  
司社長)ではこの度、本社ビル向に新  
社屋(西館)を完成され、これを機に  
住友スリーエム(株)のスコッチプリント  
認定加工店に加盟し、新事業として広  
告看板などの作成を開始されました。  
スコッチプリントは従来ペイントなど  
で行っていた看板の作成をコンピュー  
ターで作成し、フィルムに出力して貼り  
付けるもので、写真やイラストなども  
鮮明で立体感のある美しいものに仕上  
げることが出来、シャッターや車のボ  
ディーなどにも貼ることが出来ます。  
新社屋にはさっそく協賛各社のプリン  
トを貼った広告塔が完成しました。

三笠もプレートコンパクター、タン  
ピングランマー、パイプロコンパク  
ターを色鮮やかに配置した広告を取り付  
けて頂きました。

建機業界も厳しい状況が続いている  
昨今、新事業にける石塚社長の意気  
込みは人一倍大きなものがあります。  
新しい広告をお考えの方、景観のイメ  
ージアップを図りたい方は是非おためし  
下さい。

(株)ニッパンレンタル様の今後益々  
のご発展をお祈り申し上げます。

(株)ニッパンレンタル  
スコッチ・グラフィック アドバース  
グループ

前橋市西片貝町4-6-4

電話 027-220-5525

高崎営業所 大沢記

## 三笠クイズ VOL.30

【問題】 タテとヨコのかぎを解  
いて1~5の文字をつなげ  
ると、夏にちなんだ言葉が浮か  
んできます。さて何でしょう。

ヒント

ヨコのかぎ

ア. 空中に自然に起こる放電に伴っ

て、空を走る光。

イ. 水などをこして不純物を取り

去ること。

ウ. 父親のこと。最近では〇〇〇〇

狩りなどという物騒なものもある。

エ. バレーボールで、敵の方へ打

ち込めるようにボールを高く

あげる。

オ. この金額は消費税〇〇です。

カ. なくて7〇〇。

キ. あの人は〇〇の強い人だ。

| ア  | B | C  | D |
|----|---|----|---|
| A  |   |    |   |
| イ  |   | 4  |   |
| ウ  |   |    | 2 |
| エ  |   |    | カ |
| 1オ |   | 3キ | 5 |

タテのかぎ

A. 〇〇〇〇〇金と力は無かりけり。

B. 梅雨の〇〇〇〇〇で好天が続

いている。

C. このシャツを汚してしまった

ら〇〇が無い。

D. 水や空気の抵抗を少なくする

曲線の型。〇〇〇〇〇型。

E. コンピュータを〇〇して仕事

をする。

応募の方法 官製ハガキにクイズの答えと住所、氏名、年齢、職業(会  
社名)をお書きのうえご応募ください。正解者には抽選の上10名様に  
記念品を差し上げます。

●あて先 0101-0064 東京都千代田区環楽町1-4-3

三笠産業株式会社

「三笠ニュース」編集室

●締切り 1998年8月14日(消印有効)

VOL.29の答えは「シンガキ」でした。次の10名様に図書券をお送り  
しました。

渡部成男様(会津郡)今野富子様(天童市)安田浩一様(平塚市)安井礼子  
様(岡市)広原美代子(柏市)南里順様(佐賀市)山崎晴江様(札幌市)安木  
広美様(二戸郡)安部文夫様(新津市)土田奈美様(小金井市)

氏名 原島芳法

生年月日 昭和46年6月5日

出身地 埼玉県

所 属 技術開発部

家 族 妻



—日頃どんな仕事をしていますか？

白岡の技術研究所に勤務しています。所属は本  
年度の組織変更により名称が変わった技術開発部  
で、コンクリートパイプレーターを中心に設計開発に  
取り組んでいます。コンクリートパイプレーターを担  
当するようになってまだ一年という短い期間しか経験  
していませんので、まだまだ戸惑うことの多い毎日  
ですが先輩のアドバイスを受けながら努力しています。

—今最も関心を持っていることは何ですか？

三笠産業に入社以来、月に二回ほど週末に草野球  
をやっています。野球は観戦するのもプレーするの  
も好きなのでこのシーズンを毎年楽しみにしていま  
す。時々練習に参加できない事もありますが、日ごと  
運動不足なので極力参加して良い汗をかきたいと思  
っています。今後もチーム内のコミュニケーションを  
とって野球に、仕事に頑張っていきたいと思っています。

—お客様に一言どうぞ

まだまだ力不足の私ですが、お客様や諸先輩方  
のアドバイスをよく聞き、より良い製品開発に努め、お  
客様に満足して頂ける製品を作っていくよう努力し  
ておりますので、今後とも三笠製品を宜しくお願い  
いたします。

我・ら・三・笠・産・業・の・一・歩



氏名 氷上和幸

生年月日 昭和48年8月9日

出身地 東京都

所 属 第二営業部長野課

家 族 独身

—日頃どんな仕事をしていますか？

本年6月より第二営業部長野課に所属しており  
ます。5月までは東京一課にいました。長野県はわ  
たしの生まれ故郷ですが5歳までしか住んでいな  
かったので、道も風土もまったく覚えておりません。  
そのため今は展示会、修理品の引き取り、納品などを通  
じて少しずつお客様を覚えております。

—今最も関心を持っていることは何ですか？

今年はゴルフでコースデビューをしたいと思っ  
ておりますが、なかなか練習する機会がないので、い  
つになるのかまったくわかりません。

—お客様に一言どうぞ

三笠産業に入り2年目となりましたが、まだまだ  
学ばなければならないことがたくさんあります。一  
年間で学んだことを、基にまたあえて一から始める  
つもりで頑張り、1日でも早く三笠産業の名に恥じ  
ない営業マンになります。その為には長野課をはじ  
めとする三笠産業の社員の皆様、またお客様のお力  
が必要ですのでどうか皆様応援を宜しくお願いいた  
します。